

「終末期医療に関する調査等検討会」概要

1 検討会の目的

終末期医療に関する、国民、医療従事者及び介護・福祉施設職員の意識の変化を調査し、患者の意思を尊重した望ましい終末期医療の在り方について検討を行うため、終末期医療に関する調査等検討会を開催する。

2 主な調査・検討事項

- (1) 国民、医療従事者及び介護・福祉施設職員の意識調査
- (2) 調査結果を踏まえ、終末期医療の現状の問題点と課題を整理し、望ましい終末期医療の在り方を検討

3 委員

(◎は座長)

池上直己	慶応義塾大学医学部教授
角間辰之	日本赤十字九州国際看護大学教授
加藤智章	新潟大学法学部教授
鎌田實	諏訪中央病院管理者
川越博美	聖路加看護大学教授
櫻井秀也	日本医師会副会長（平成16年5月まで）
志真泰夫	国立がんセンター東病院緩和ケア病棟医長
田村恵子	淀川キリスト教病院看護部ホスピス・主任課長
土屋隆	日本医師会常任理事（平成16年5月から）
時田純	社会福祉法人小田原福社会理事長
◎ 中川翼	定山溪病院長
◎ 町野朔	上智大学法学研究科教授
南砂	読売新聞社解説部次長
養老孟司	北里大学教育センター教授

4 検討の経緯

平成14年	
10月28日	第1回（終末期医療の現状について）
12月12日	第2回（調査票案について）
平成15年	
2月～3月	調査の実施及び集計
11月19日	第3回（単純集計結果について）
平成16年	
2月20日	第4回（調査の結果及び分析について）
3月24日	第5回（調査の結果及び分析について）
6月4日	第6回（報告書素案について）
6月23日	第7回（報告書案について）